

ゴミについて

【ご意見】

ゴミの回収処理は大変なお仕事だといつも感謝しております。

千曲市に転入して 3 年ほど経ちますが日々疑問に感じることがいくつもありますので意見させていただきます。

まずゴミ袋の大きさと枚数、回収の量についてです。

ゴミ袋の大きさは違うのに入っている枚数は同じ、回収の重量も 5 キロというのは、どういう経緯で決まったんでしょうか？

現実小さい袋と大きな袋、値段の差はありますが、値段しか変わらないのなら、大きい袋買います。それであれば値段は一緒でも（大の値段にしても）小さければ枚数少し多くて、大きければ枚数そのまま、もしくは数少なくても重量を少し多めにしてもらいたいです。

うちには乳児が 1 人いますが毎日 6.7 回おむつ替えをします。25 リットルだとオムツでいっぱいになり他のゴミは入りません。

かと言って 55 リットルにすると、たくさんは入るものの、5 キロをオーバーします…なので袋もう一つ出すんですよね。まだ袋には余裕あって入るのに。回収されないと困るのでそうせざるを得ない。

袋もったいないな、といつも感じます。むしろ減量どころか増えてるし…。

5 キロの制限についても、地区によっては体重計置いてあって厳しいところもあれば明らかに 5 キロ以上あるものも回収してくれるところもある様です。それは少し不公平ではないでしょうか。

それから、今は古着（これまで出せていたものがコロナで変更）が出せず、仕方なく燃えるゴミで出しました。完全に古着だけなら、可燃ゴミ袋ではなく紐や透明な袋でも良しとしてもらいたいです。

最後に、これも希望ではあるのですが、可燃ゴミ、祝日も回収してくださる市町村もあるので千曲市もぜひお願いし

たいです。

今は働き方改革もあるので、作業員や処理施設の方の休日の問題もあるのかと思います。

一意見ですが、同じように思っている方、意外と多いです。これからますます暮らしやすい千曲市になるように、ぜひご検討いただければ嬉しいです。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。

お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

【回答：廃棄物対策課】

はじめに、指定ごみ袋（可燃ごみ）の大きさですが、千曲市では大（55ℓ）、小（25ℓ）の2種類の袋を採用しております。55ℓのごみ袋は可燃ごみ全般を排出したり、軽くてかさばるごみを排出したい場合に適しています。一方、25ℓのごみ袋は生ごみなど少量でも重量があるものを排出したり、こまめにごみを排出したい場合に適しており、皆さまがそれぞれの生活に合わせてご利用いただいております。

そのうえで、両指定ごみ袋の重量制限が5kgという点につきましては、一般廃棄物処理手数料が1袋につき40円（千曲市廃棄物の処理及び清掃に関する条例第21条）と定められていることから、公平性を確保するためにどちらの袋も1袋5kgまでとする統一した重量制限を設定しています。なお、5kgという重量は、ごみ袋の耐久面に基づいているほか、ごみ収集作業員の健康及び安全面（ごみ袋が重すぎると、収集作業員の腰痛や転倒事故等の危険があります）、排出される皆さまの健康及び安全面などを考慮して設定しております。

この5kgの重量制限につきましては市内統一のルールでございますので、収集にあたってはごみ収集業者と連携を取りながら公平な運用に努めてまいります。

古着につきましては、新型コロナウイルスの影響で海外へ

の輸出やリユース・リサイクルが進まない状況から、やむを得ず令和3年6月から一部収集品目が変更となりました。恐れ入りますが可燃ごみとして排出する場合には、他の可燃ごみと同じく焼却処理を行い経費が発生しますので、同様に一般廃棄物処理手数料をご負担いただくために指定ごみ袋にて排出していただいております。なお、リユースやリサイクルが可能な古着等につきましては、リサイクルショップ等の利用もご検討いただければ幸いです。

祝日における可燃ごみの回収につきましては、年間を通し一部の祝日は収集を休みとしておりますが、通常どおり収集を行う祝日もございます。詳細はお住まいの地区の「暮らしのカレンダー」をご確認ください。

ごみについてご関心を寄せられ、積極的に考えていただいておりますことにあらかじめ感謝申し上げます。

以上を回答とさせていただきますが、今後もより良いごみの出し方について検討してまいりますので、なにとぞご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご不明な点等ございましたら、当課までご連絡くださいますようお願いいたします。